

## 第5回理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時 平成11年10月4日(月) 19:00~21:00
2. 場 所 所神奈川県社会福祉会館 4階 第一研修室
3. 出席理事 会長:河野 洋平、副会長:廣瀬 稔、片岡 春夫、小林 幹夫、  
専務理事:山田 隆、常務理事:片 忠夫、水島三千夫、三塚康雄、  
勝又敬夫、  
理事:越前谷芳隆、早川 博基、平沢 幸一、柁 一成、上田 英之、  
本田 衛義、渡辺 三郎、山本 英雄、菊池 勇二、小山 正治、  
工藤 政蔵、三井田俊彦、菊池富士夫 (現理事数22名)  
うち委任:河野 洋平、柁 一成、工藤 政蔵(3名)  
出席監事 岩崎 義隆、生駒 利一  
出席参与 なし
4. 議長選出 山田専務理事を指名
5. 議事録署名人選出 早川理事、越前谷理事を選出
6. 書 記 水島常務理事、三井田理事を選出
7. 議 事

本日は、60周年記念行事の検討を主題としたが資料準備の関係から報告事項を先に行うこととした。

### 1) 教育本部報告・審議事項

三塚教育本部長より9月21日に行われた教育本部会議について報告。

主な内容は検定規程の改訂、本年度の事業推進等

渡辺理事より

S A J 功労パトロールに福沢氏を推薦したとの報告があり、これを了承した。

### 2) 専務理事報告・審議事項

#### (1) 指導員会との関係について

手続要領説明会(9月26日)に於ける指導員会大澤会長の挨拶に執行部として気になる内容が含まれていた点を指摘。理事会としては今後、指導員会の姿勢を意識した執行を考慮することとした。

#### (2) 記念行事に於ける手話通訳について

記念行事に聴覚障害者の出席希望と手話通訳の依頼があり受け入れる方向で検討した。また、費用は受益者負担にすることが出来ないため主催団体または横浜市の負担になるとのことであった。手続き等時間的な面から主催団体負担の可能性が高いとの報告があり、手話通訳を付ける件を含め了承した。

#### (3) 日本財団への補助金申請について

日本財団が障害者や高齢者へのスキー普及・発展等の事業に事業総額費用の5分の4の補助をする制度を設けているとの報告が上田理事からされた。補助金財源が厳しい

状況からこれを機に次年度事業として計画検討中の事業について次の通り申請することを全員一致で承認した。

平成12年度日本船舶振興会（日本財団）補助事業として実施する。

資金計画上不足額 約5,120,000円を補助金交付申請する。

補助事業経費の負担者 財団法人神奈川県スキー連盟

負担額 総 額 6,400,000円

補助金申請額 5,120,000円

自己資金 1,280,000円

申請補助金が減額された場合および物価上昇等により予定価格を上回った場合は流動資産（現預金 15,500,000円 平成11年5月31日現在）より相当額を補填する。

(4) 河野会長が外務大臣に就任された関係から記念式典への出席が出来なくなったので会長のメッセージ代読を依頼した。

(5) 競技本部用の役員ベスト2種（ジュリー用、役員用）が納品され実物を披露したところ好評であった。運用と管理については競技本部が総務本部と連携し検討することとした。

### 3) 創立60周年記念行事関係

中野実行委員長より創立60周年記念事業式典・祝賀会進行計画について提案があり、表彰者の最終確認と洩れがあった場合には後日追加を認める、また、表彰者名簿の最後に”調査不足により推薦されなかった方がおられるとおもいます後日となりますが、推薦して表彰いたしたい”旨の但し書きを付ける 司会による呼称はSAJ、SAKといった略称ではなく財団法人 と正式呼称を用いる 料理に寿司とそばを加える コンパニオンは数を減らす等々細部に亘って討議を行い進行計画を承認した。

主な報告内容

#### (1) 概要

式典 会長あいさつ、来賓祝辞、功労者表彰、優秀選手表彰、感謝状授与

祝賀会 乾杯、吹奏楽他演奏、記念講演、出版サイン会

会場レイアウト 横看板・舞台配置図、旗、スクリーン、出版サイン会コーナー

参加状況

現時点では、698名であるがチケット方式と招待状による募集をしたため、招待者でチケットを購入している可能性があるため約70名ほど減じて626名と想定した。これに執行部と当日売りを加え参加者数は650名を見込むこととした。

	集計数	見込数
チケット	445名	445名
受賞者	158名	110名
来賓	37名	37名
協会長	16名	9名
クラブ長他	42名	25名
合計	698名	626名
その他		24名
見込み数		650名

主な来賓

神奈川県体育協会 碓井 進会長  
 全日本スキー連盟 北野次登副会長 丸山庄司教育本部長 他

(2) 作業スケジュール

(3) 作業進行表

(4) 式次第及び進行表

(5) 表彰式演出台本

(6) その他

- ・ 受付時人員配置図
- ・ 功労者表彰一覧（協会推薦）
- ・ 功労者表彰一覧（県連推薦）
- ・ 優秀選手表彰（教育本部、競技本部）
- ・ 感謝状贈呈（協賛企業等）
- ・ 全日本及び近県スキー連盟出欠表
- ・ 御宴会見積書 横浜ベイシェラトンホテル& Towers  
 総額 5,686,416円
- ・ 5階大宴会場（日輪）平面図

4) 南関ブロック会議構成メンバーの確認

10月9日の南関ブロック会議から構成メンバーが1) 会長・専務理事・理事長・各本部長（但し会長は代理者を指名することが出来る）2) S.A.J 役員並びに評議員に変更になるため、会長の代理者について山田専務理事から選任要請があり、互選で片岡春夫副会長にお願いすることとした。

5) 競技本部報告・審議事項

勝又競技本部長から県総体スキー競技会種目別出場選手枠変更の提案がありこれを承認した。

県総体スキー競技会種目別出場選手枠

項目	男子				女子		
	新設	同じ	同じ	変更	新設	新設	廃止
	成年C	成年B	成年A	成年	成年B	成年A	満15以上
	50以上	40以上	30~40 未満	30未満	30以上	30未満	
大回転	1	1	2	3 2	1	2	3
回 転	1	1	2	3 2	1	2	3
距 離	1	1	2	3 2	オープン競技		なし
継 走	3名：年齢制限なし				なし		なし

6) 記念事業に向けて

山田専務理事より、記念行事は当県連の重要な事業であり準備中いろいろ問題もあったかと思われるが、ご出席くださる方々にとって内容の良いパーティーにしたいのでより一層の協力要請があり、出席者全員これを快諾した。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成11年10月 5日

議 長

議事録署名人 印

議事録署名人 印

以上

